

会社のOB会で石川県のお酒とお土産を提供／観光プランの作成

氏名：逢巳花堂 職業：会社員 都道府県：東京都

<会社のOB会で石川県のお酒とお土産を提供しました>

毎年初夏に、私の会社ではOB会を開催しております。昨年は石川県のお酒を三本用意しましたが、今年をあえて、石川県、奈良県、京都府からそれぞれ一本ずつ、お酒を用意しました。

石川県のお酒で用意したのは、あの「宗玄」。それも通がこだわる「無濾過生原酒」です。750mlで3千円という驚きの安さでありながら、酒本来の味をしっかりと感じさせる極上のひと品。

奈良、京都の酒もまた、無濾過生原酒のものを用意していましたので、さてOBの方々の反応はいかにと、ドキドキしながら見守っていたところ、宗玄の減りの早いこと！ あるOBが、「もう一杯」と酒を取りに来た時に、「今度は何を飲まれますか？ 京都や奈良のもまだ残っていますが」と尋ねたところ、「いや同じやつを飲みたい。これが美味しい。どこの酒だ」と大満足の様子。「石川県のお酒です」と答えたところ、さすが石川と感心しておりました。私としても、非常に嬉しい瞬間でした。

最後は、金沢うら田の「起上もなか」をお土産に渡して終了。これもまた後から聞いたところ、OBの奥様方には「可愛らしい」と好評だったとのこと。

上長からは「昨年、今年と石川ばかりだから、たまには他のところから何か持ってこい」と指示されておりますが、いやいや、まだまだ石川県の物産でのおもてなしはやめられないな、と密かにあの手この手を考えている次第です。いまから来年が楽しみです。

<観光プランの作成>

会社の中では「逢巳はいしかわ観光特使だ」と認知されており、誰かが石川県へ行く、となると必ず自分に観光ルートの質問が来ます。その度に、メジャーなところと、初回では気が付きにくいところ、どちらも回れるような観光プランを作成しています。

2016年度は現時点で3名の実績があります。

①5月のGWに能登を車で回る、という女性

珠洲の軍艦島といったメジャーなスポットはもちろんのこと、金沢から出発することでしたので、宇野気の「西田幾多郎記念館」や、七尾の青柏祭のことも案内しました（以前にも能登を観光したと聞いていたので、意外と青柏祭のことを知らなかったのには驚きました）。あとで喜びの文章とともにメールで写真が送られてきましたので、教えてあげてよかったと思いました。

②8月頭に金沢観光する、という女性

市内を徒歩で観光する、とのことでしたので、地図を印刷して、そこに効率よく回れるルートを書いて渡しました。兼六園や東茶屋街といった有名な場所を中心に回れるようにしましたが、個人的にオススメな主計町や長町武家屋敷もプッシュしました。結果、非常に楽に回れたようで、感謝とともに美味しいお菓子のお土産をいただきました。

③8月の盆休みに金沢へ行く先輩

友人と一緒に金沢へ行く、とのこと、何かオススメの場所はないか聞かれたため、歴史関係のスポットを紹介しました。

これからもどんどん案内します。

